

1 課題を抱える業務の内容

地震などによって、配水管破裂事故等が同時に発生した場合、復旧に向けての調査計画や復旧計画を立案する必要があるが、災害時という十分な人員を割り当てられない状況の中、早急に計画立案を出来ない恐れがある。

また、単独の配水管破裂事故であった場合でも、その影響範囲の想定や復旧に必要な資材、修繕工法案、洗管箇所とその順序などについては、現在はベテラン職員の経験に基づいて計画されているが、今後、想定される技術者の不足に対応できない恐れがある。

2 課題の詳細

技術者不足な状況でも計画立案をAIが自動化できれば、危機事象が発生しても、迅速な対応が可能になる。

3 こんな技術を求めています！

- AIで危機事象発生時に優先すべき初動調査の範囲や、復旧の計画を自動的に立案できる技術
- AIで漏水事故が発生した場合に、復旧工法の提案や、洗管計画等を自動的に立案できる技術